



ADWAYS

May 2016, Presentation Material

株式会社アドウェイズ (東証マザーズ 2489)

2016年3月期第4四半期 決算説明会

2016年5月13日 代表取締役社長 岡村 陽久



1. 通期業績	●————●	P.2
2. 第4四半期の業績	●————●	P.11
3. 株主還元及び業績予想	●————●	P.19
4. 事業概況	●————●	P.23
5. 補足資料	●————●	P.35



1. 通期業績

1. 通期業績

2016年3月期業績予想と実績

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回発表予想	38,000	510	580	110
2016年3月期実績	39,613	687	744	145
達成率※	104.2%	134.8%	128.3%	132.4%

※小数点第2位を切捨て

1. 通期業績

当期の業績と前期比較

(単位：百万円)

	2016年3月期 累計	前期比 2015年3月期累計		
		実績	増減額	増減率
売上高	39,613	35,890	+3,722	+10.4%
売上総利益	7,187	6,891	+295	+4.3%
販管費	6,499	5,834	+665	+11.4%
営業利益	687	1,057	▲369	▲35.0%
経常利益	744	1,197	▲453	▲37.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	145	686	▲540	▲78.8%

過去最高

売上高

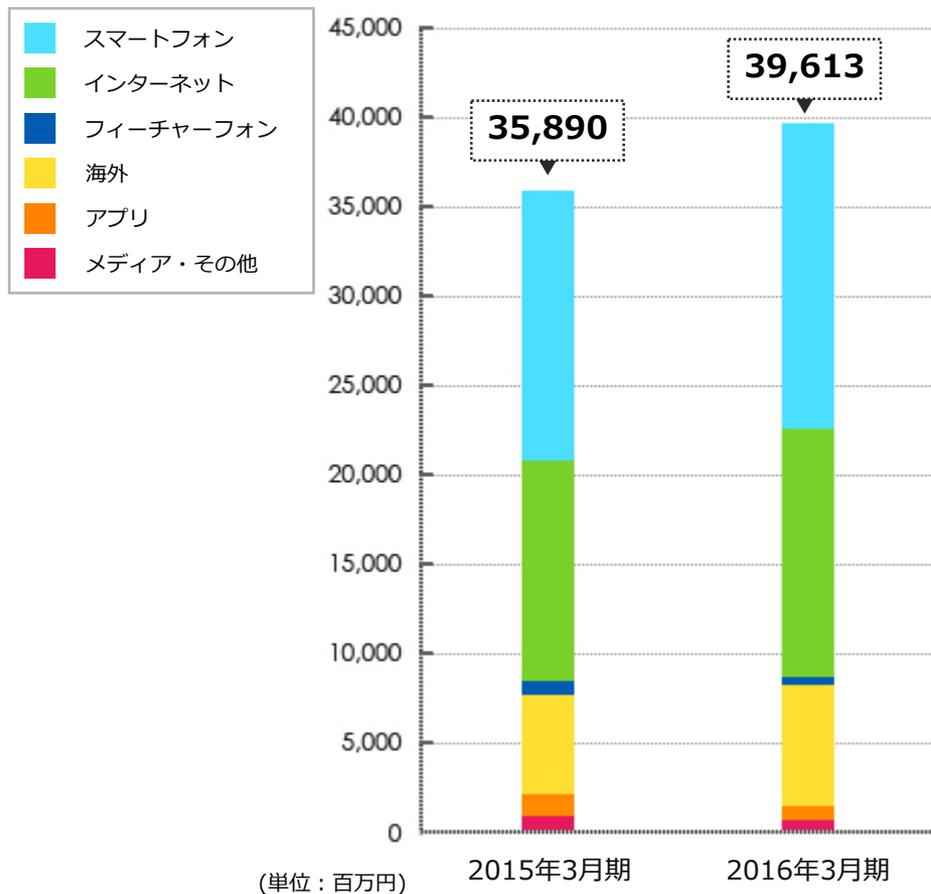
前期比 37億22百万円の増加 (10.4%増)

営業利益

前期比 3億69百万円の減少 (35.0%減)

1. 通期業績 ～売上高

売上高の前期比較



国内広告事業 315億84百万円

前期比：32億75百万円増（11.6%増）

スマートフォン：171億49百万円
前期比：19億85百万円増（13.1%増）
-年間を通して安定的に推移し増加

インターネット：139億41百万円
前期比：15億75百万円増（12.7%増）
-主力の金融案件が増加したことによるもの

フィーチャーフォン：4億93百万円
前期比：2億85百万円減（36.6%減）
-引き続き市場の縮小により減少

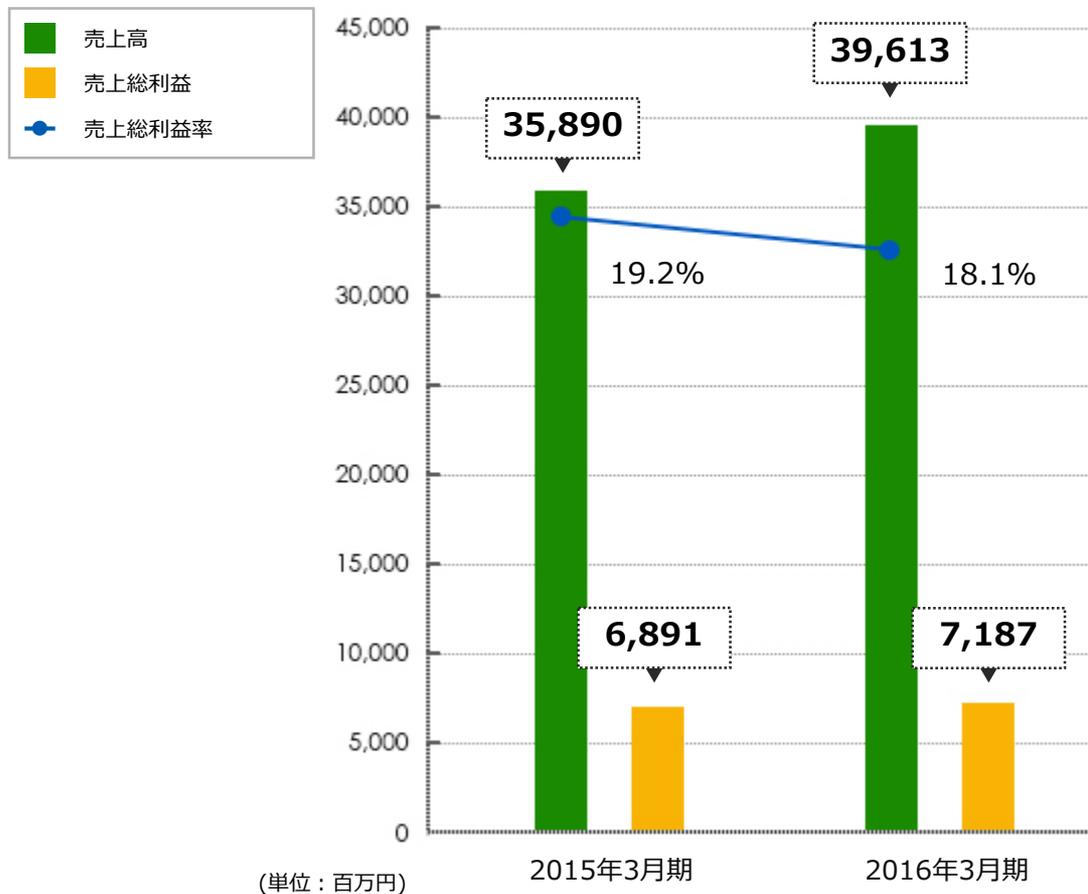
海外広告事業 68億13百万円

前期比：12億39百万円増（22.2%増）
-スポット案件の反動の影響により、一時的な落ち込みがあったものの、年間としては順調に成長

※海外子会社の決算期は12月のため、当社グループにおける2016年3月期の連結決算対象期間は2015年1月～12月となります。

1. 通期業績 ～売上総利益

売上総利益の前期比較



当期売上総利益：71億87百万円

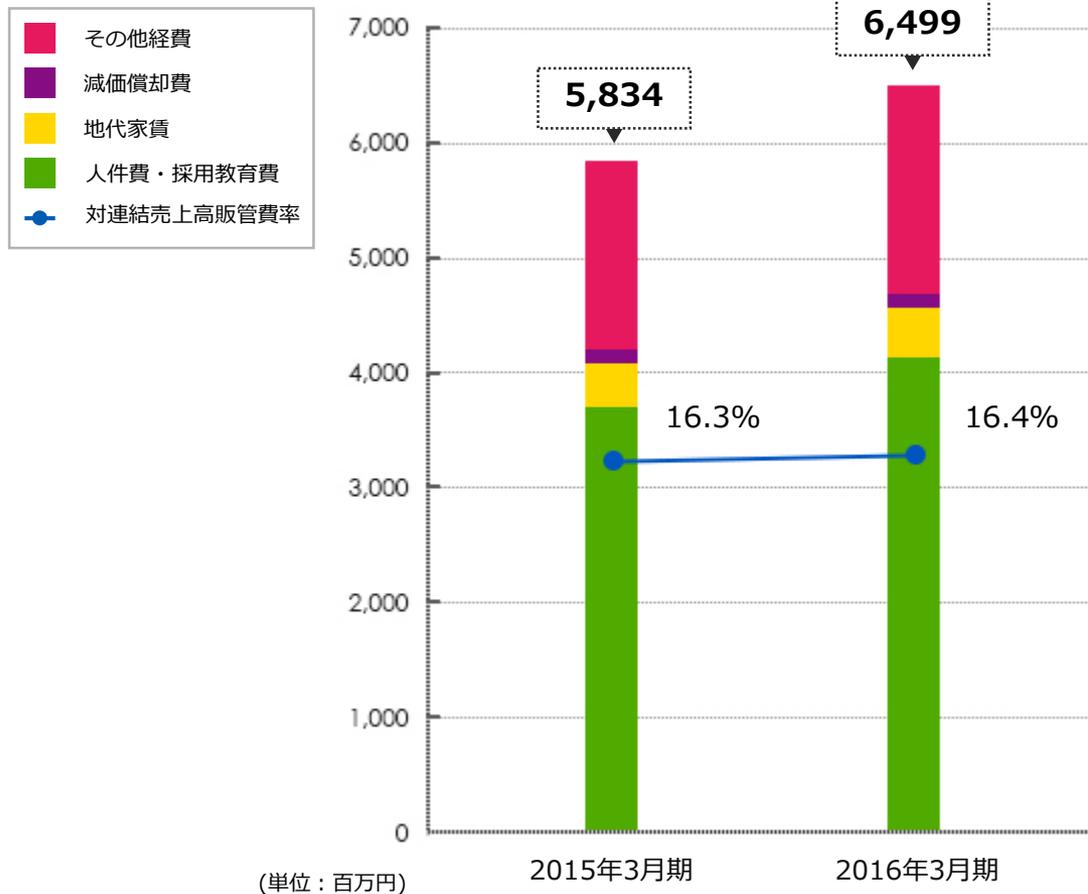
前期比：2億95百万円増（4.3%増）

売上総利益率：18.1%

-メディア枠の買付等の先行投資、シェア拡大の為の施策、及び低利益の大型スポット案件を受注したこと等により掲載料率が上昇し、売上総利益率が減少

1. 通期業績 ～販管費

販管費の前期比較



当期販管費：64億99百万円

前期比：6億65百万円増（11.4%増）

販管費率：16.4%

人件費・採用教育費：4億7百万円増

-新卒社員の増加

-海外事業の拡大による人件費の増加

その他経費：2億1千万円増

-外注費・研究開発費等の増加 24百万円

-イベント・広告宣伝費の増加 51百万円

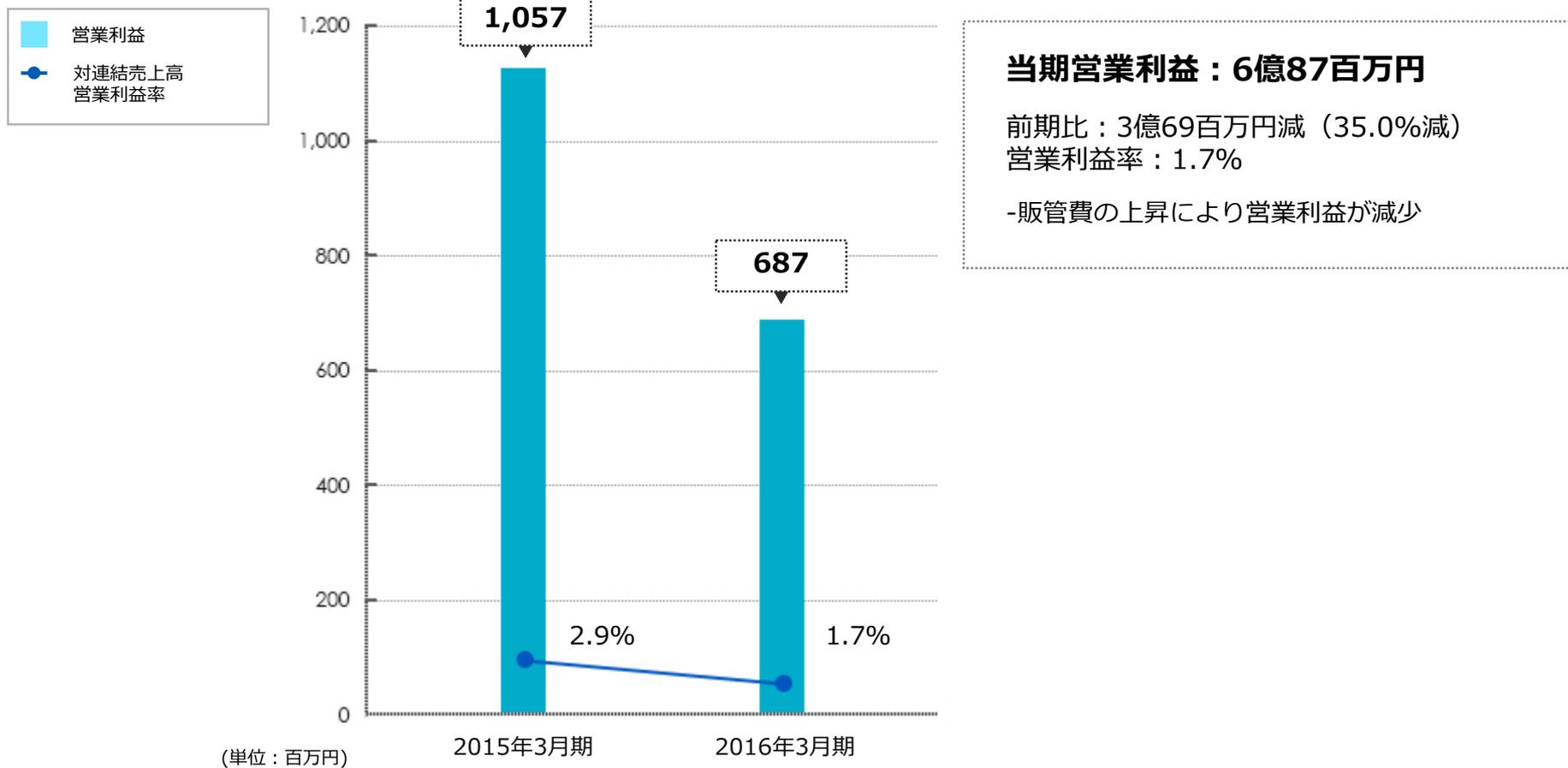
-支払報酬の増加 40百万円

-海外事業の引当金等の増加 35百万円

海外及びスマホ広告事業の拡大につき
人員・設備投資を実施

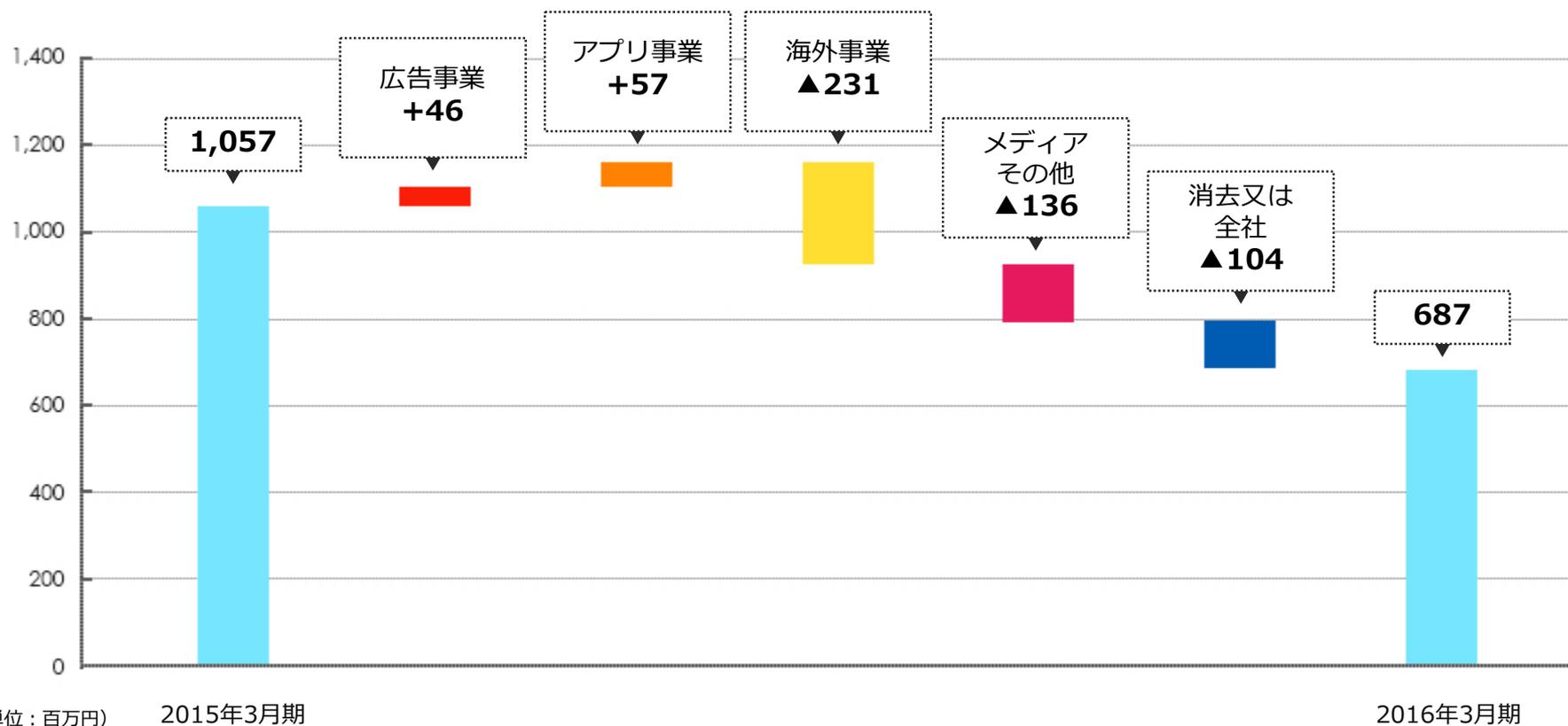
1. 通期業績 ～営業利益

営業利益の前期比較



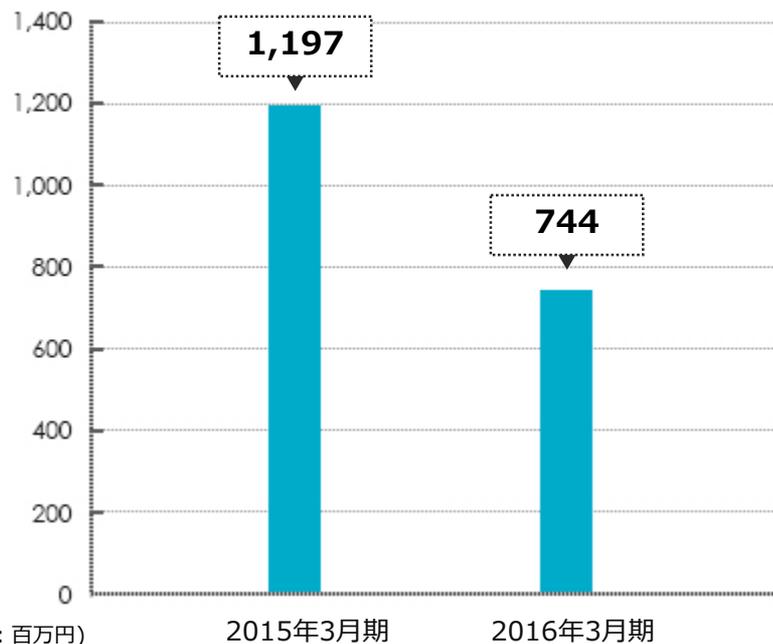
1. 通期業績 ～営業利益

セグメント別営業利益の推移



1. 通期業績 ～ 経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

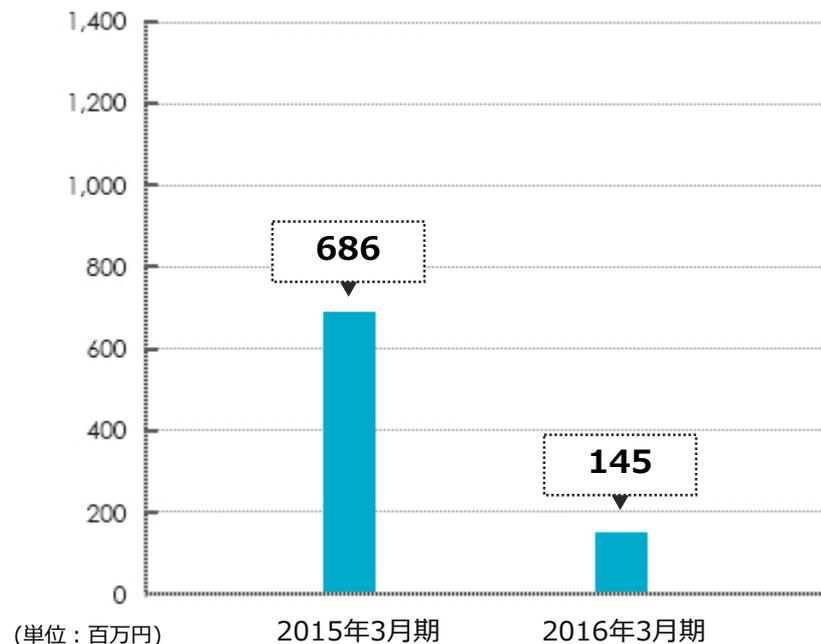
経常利益の前期比較



当期経常利益：7億44百万円

前期比：4億53百万円減（37.8%減）

親会社株主に帰属する 当期純利益の前期比較



親会社株主に帰属する当期純利益：1億45百万円

前期比：5億4千万円減（78.8%減）



2. 第4四半期の業績

2. 第4四半期の業績

【四半期】 当四半期の業績と前年同四半期・前四半期比較

(単位：百万円)

	2016年3月期 第4四半期	前年同四半期比 2015年3月期第4四半期			前四半期比 2016年3月期第3四半期		
		実績	増減額	増減率	実績	増減額	増減率
売上高	10,750	9,852	+898	+9.1%	9,237	+1,513	+16.4%
売上総利益	1,846	1,940	▲94	▲4.9%	1,723	+122	+7.1%
販管費	1,701	1,673	+28	+1.7%	1,658	+42	+2.6%
営業利益	145	267	▲122	▲45.8%	64	+80	+123.4%
経常利益	136	317	▲180	▲57.0%	88	+47	+54.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲106	172	▲279	-%	▲29	▲77	-%

売上高

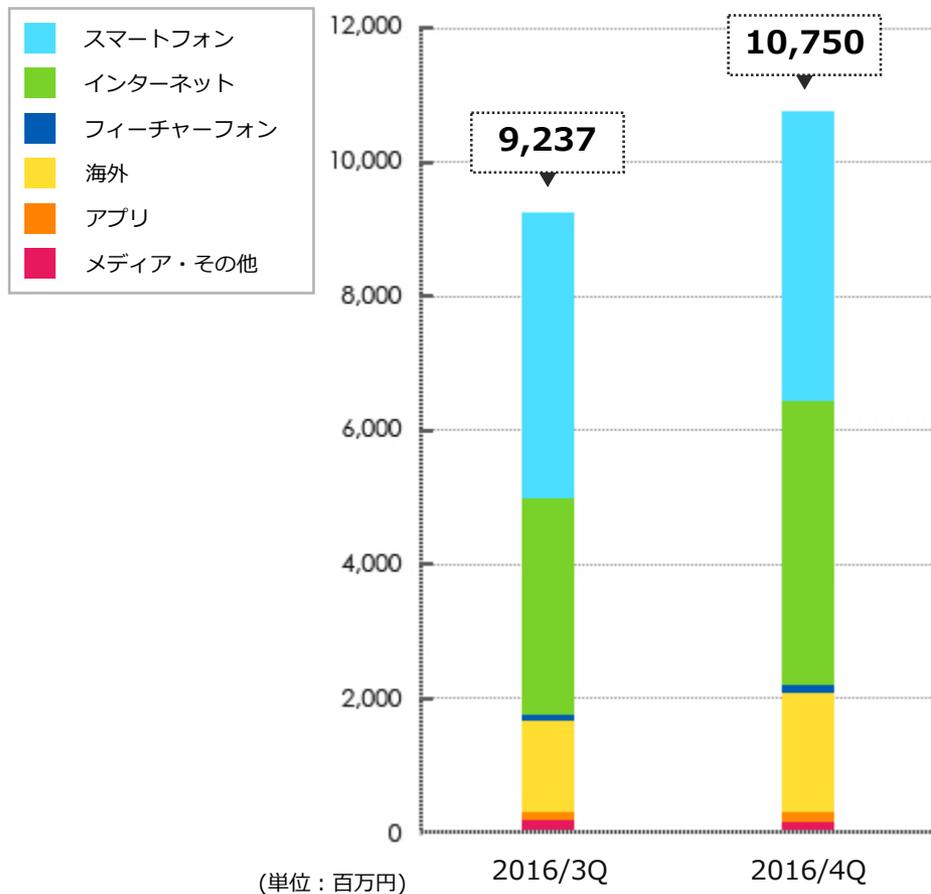
前年同四半期比 8億98百万円の増加 (9.1%増)
前四半期比 15億13百万円の増加(16.4%増)

営業利益

前年同四半期比 1億22百万円の減少 (45.8%減)
前四半期比 8千万円の増加 (123.4%増)

2. 第4四半期の業績 ~売上高

売上高の前四半期比較



国内広告事業 87億19百万円

前四半期比：10億83百万円増（14.2%増）

スマートフォン：43億31百万円

前四半期比：27百万円増（0.6%増）

-大手クライアント案件を安定受注し、ほぼ横ばいで推移

インターネット：42億68百万円

前四半期比：10億76百万円増（33.7%増）

-主力の金融案件が大幅増

海外事業 17億48百万円

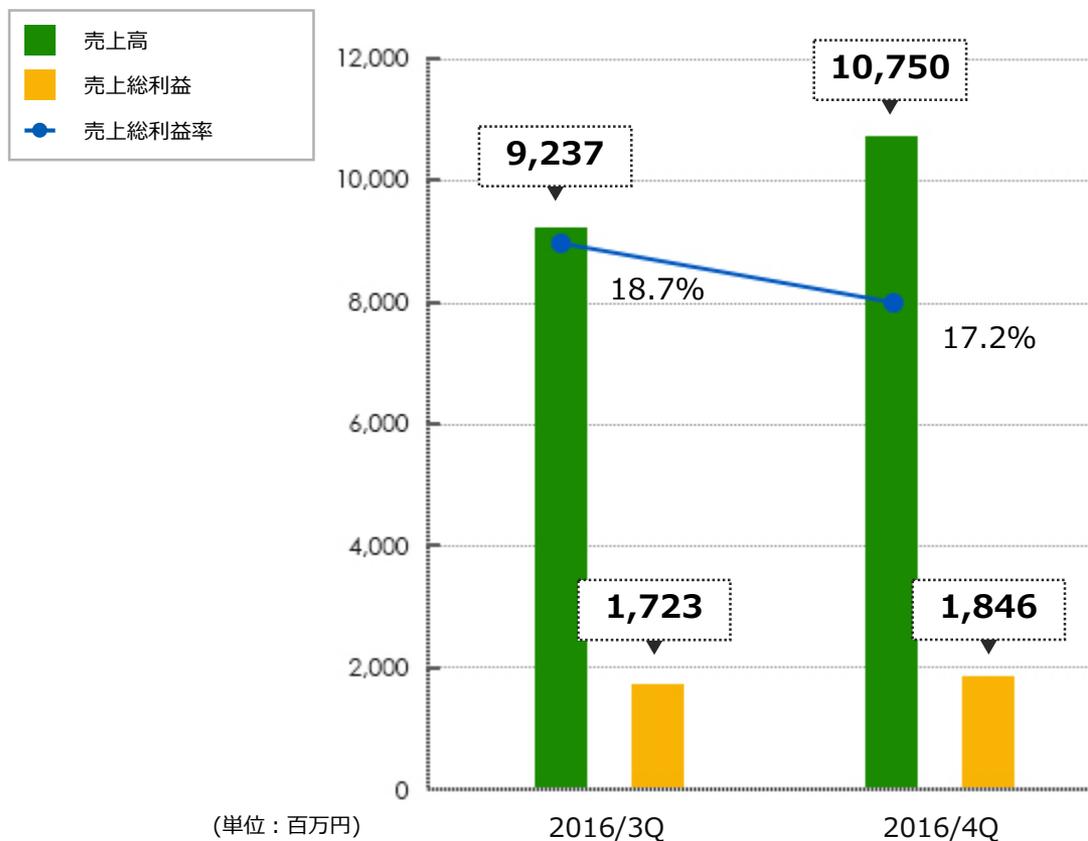
前四半期比：4億3千万円増（32.6%増）

-年度末需要により増加

※海外子会社の決算期は12月のため、当社グループにおける2016年3月期第4四半期の連結決算対象期間は10月～12月となります。

2. 第4四半期の業績 ～売上総利益

売上総利益の前四半期比較



当四半期売上総利益：18億46百万円

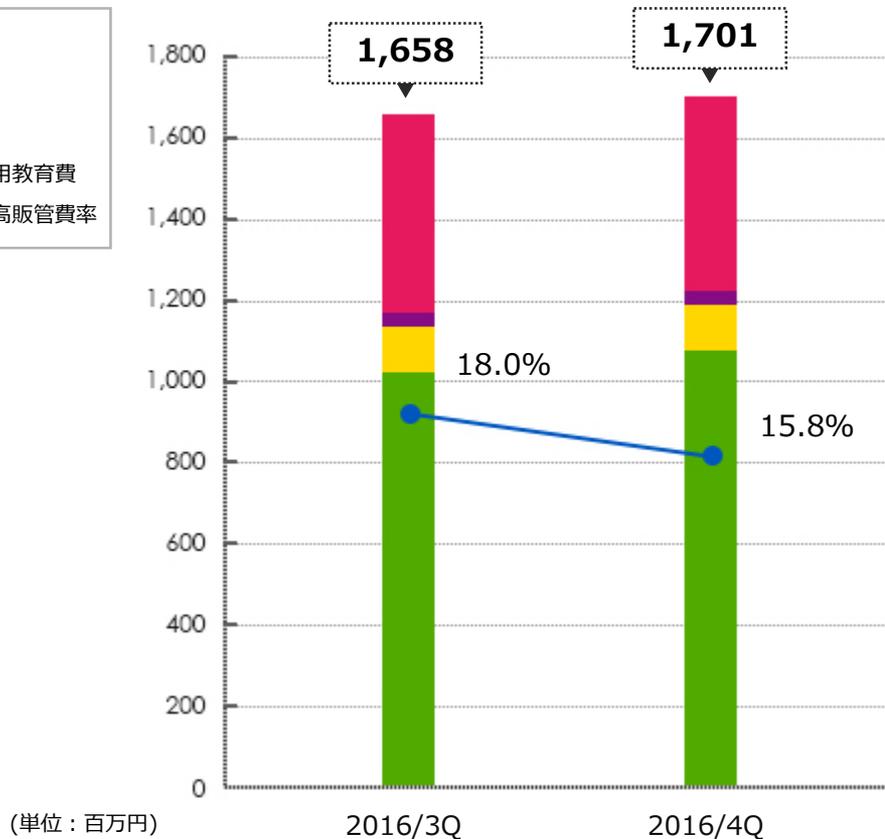
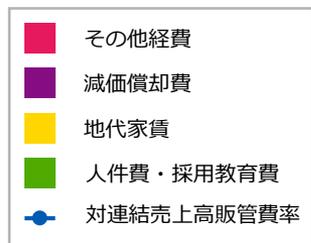
前四半期比：1億22百万円増加（7.1%増）

売上総利益率：17.2%

-主力の金融クライアントで利益率の低い案件を受注したこと等により、売上総利益率は減少

2. 第4四半期の業績 ～販管費

販管費の前四半期比較



当四半期販管費：17億1百万円

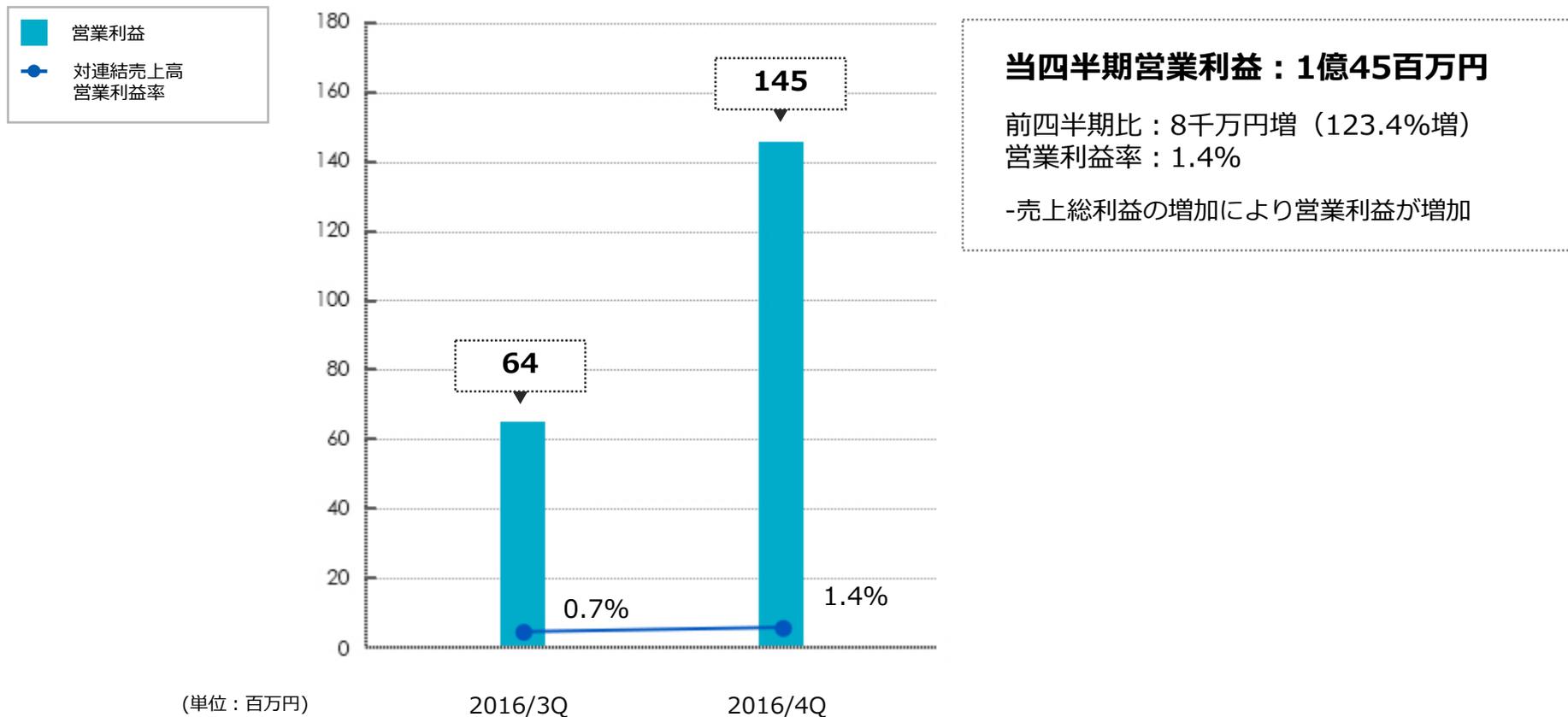
前四半期比：42百万円増（2.6%増）
販管費率：15.8%

人件費・採用教育費：46百万円増

-中途社員採用及び海外事業の拡大に伴う
増員により人件費等が増加

2. 第4四半期の業績 ～販管費

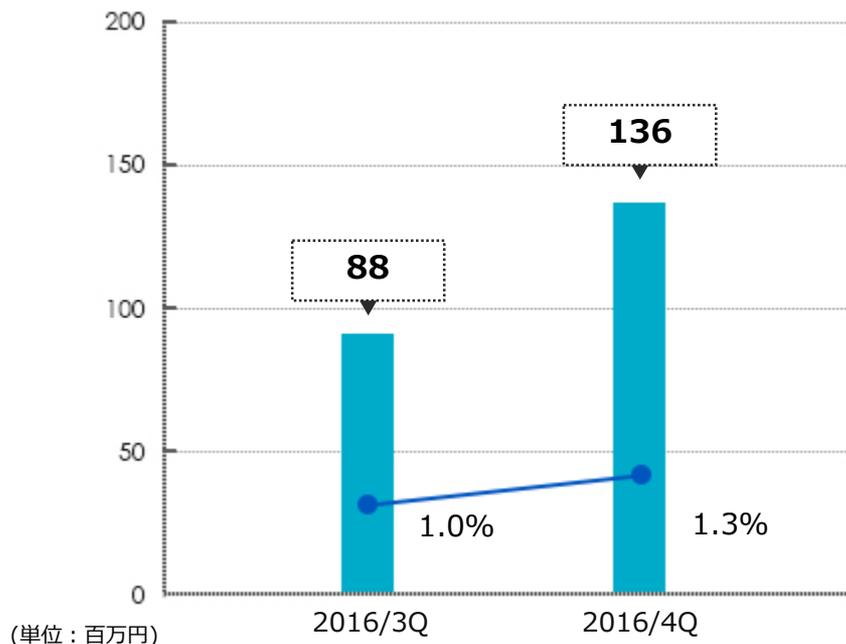
営業利益の前四半期比較



2. 第4四半期の業績

～経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益

経常利益の前四半期比較

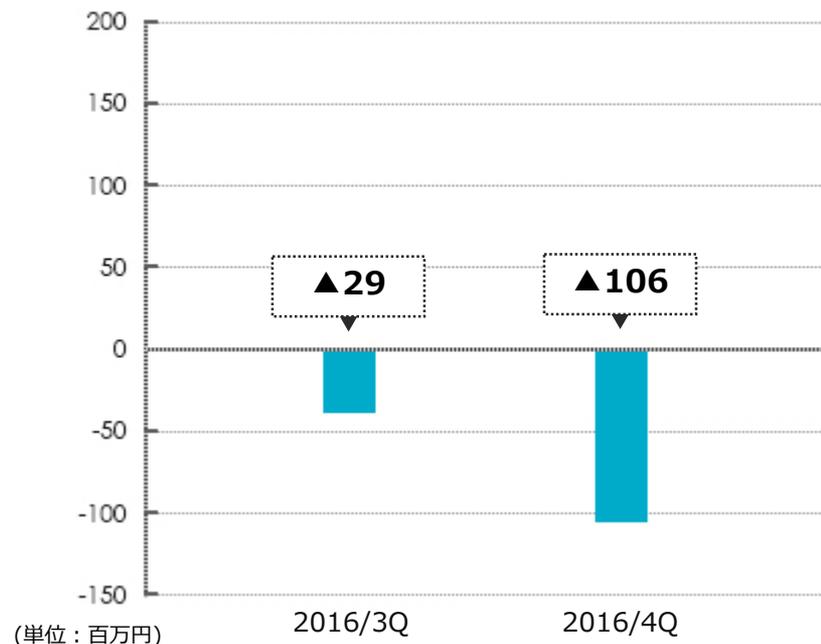


当四半期経常利益：1億36百万円

前四半期比：47百万円増（54.1%増）

経常利益率：1.3%

親会社株主に帰属する 四半期純利益の前四半期比較



**親会社株主に帰属する当四半期純利益：
▲1億6百万円**

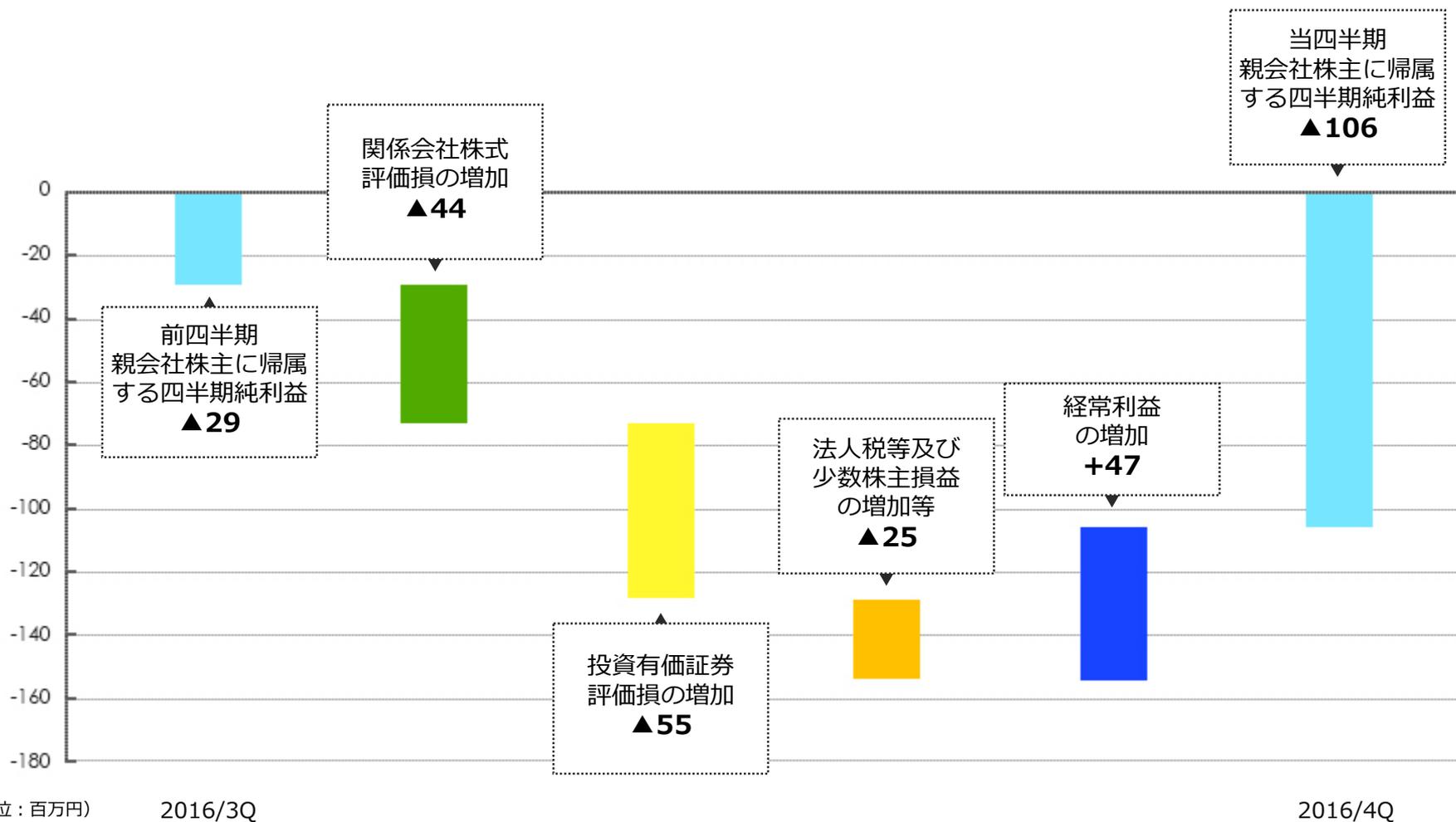
前四半期比：77百万円減（- %）

親会社株主に帰属する当四半期純利益率：- %

2. 第4四半期の業績

～親会社株主に帰属する四半期純利益

親会社株主に帰属する四半期純利益の推移



3. 株主還元及び業績予想

3. 株主還元について

配当予想及び配当方針

【2016年3月期 期末配当予想】

1株当たり 2.35円

【配当方針】

株主の皆様への継続的な利益還元及び企業価値の向上を重要課題と認識し、諸施策を実施してまいります。配当につきましては、当期を含む3カ年は当社事業年度（第1期を除く）を基準とした配当性向（参考：当期15%）より算出される1株当たりの金額、もしくは1株当たり2.35円（前期普通配当実績）のどちらか高い方を目処としております。ただし、来期以降につきましては大きな業績の変動や大規模なM & A等の経営環境等の変化によって、配当方針を変更する可能性があることにご留意ください。

※当社では100株を1単元とする単元株制度を採用しております。
※本件については当社第16期定時株主総会の決議をもって正式に決定・実施となります。

3. 株主還元について



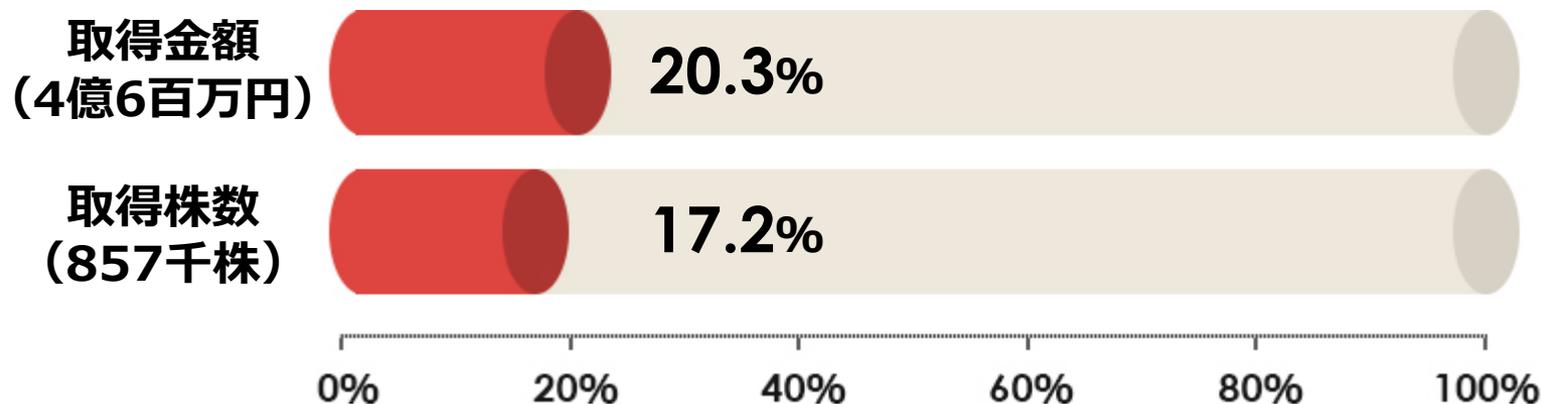
自己株式取得の状況について (4月30日時点)

取得金額：20億円（上限）

取得株数：500万株（上限）

（発行済株式総数に対する割合12.0%）

取得期間：2016年2月4日～2016年8月31日



※上記数値は約定ベースで表示しております。



3. 2017年3月期 連結業績予想



2017年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
2017年3月期 業績予想	41,000 ～ 44,000	100 ～ 500	100 ～ 500	10 ～ 200
2016年3月期 実績比	+3.5% ～ +11.1%	▲85.5% ～ ▲27.3%	▲86.6% ～ ▲32.8%	▲93.1% ～ +37.3%
2016年3月期実績	39,613	687	744	145



4. 事業概況

Beyond Everything Internet

インターネットの全てを越えていく

2017 - 2019

**App
Marketing**

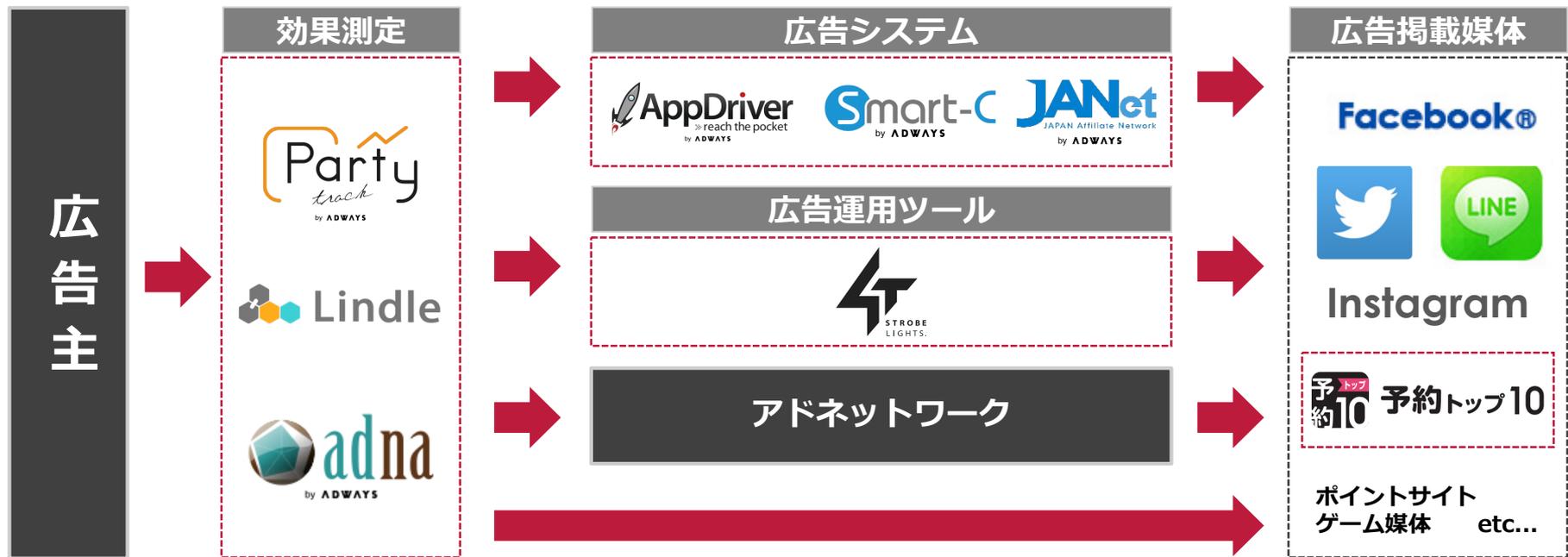
**Global
EC**

**EC
Data**

4. 事業概況 ~App Marketing

世界のユーザーと世界のクライアントを繋げる
プロダクトの開発を目指す

“Platform&Borderless”

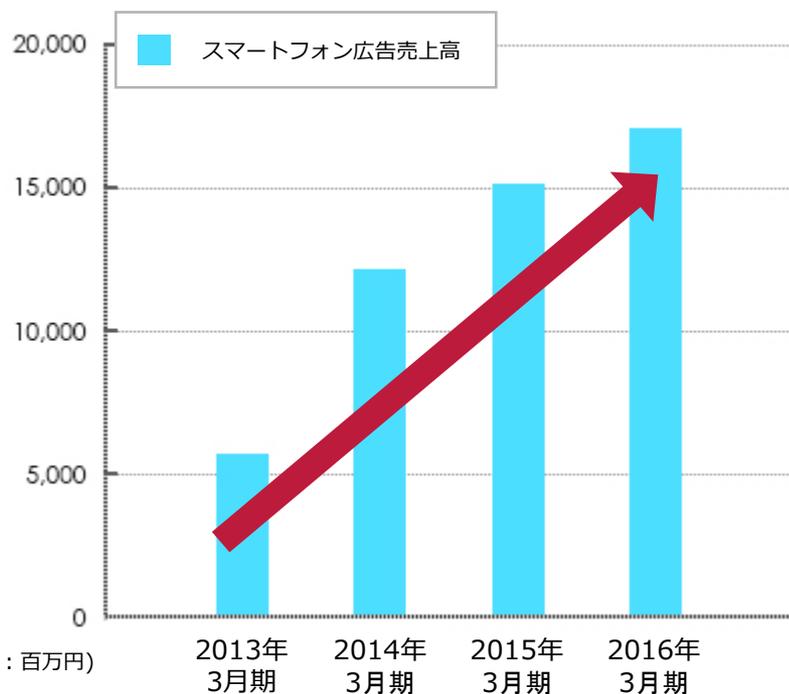


4. 事業概況 ~App Marketing

国内および海外の広告事業の概況

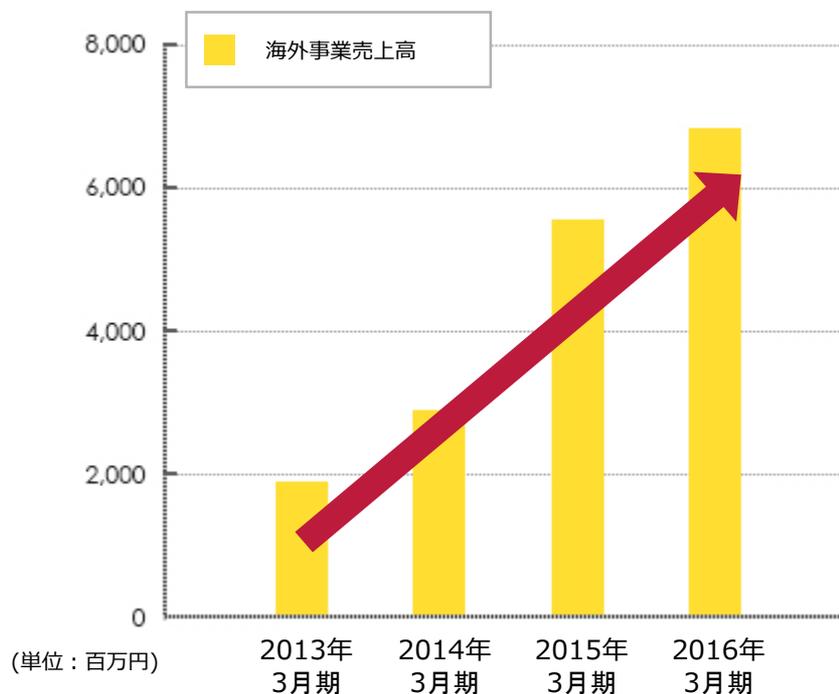
国内広告 (スマートフォン広告)

収益基盤の確立により、安定成長。



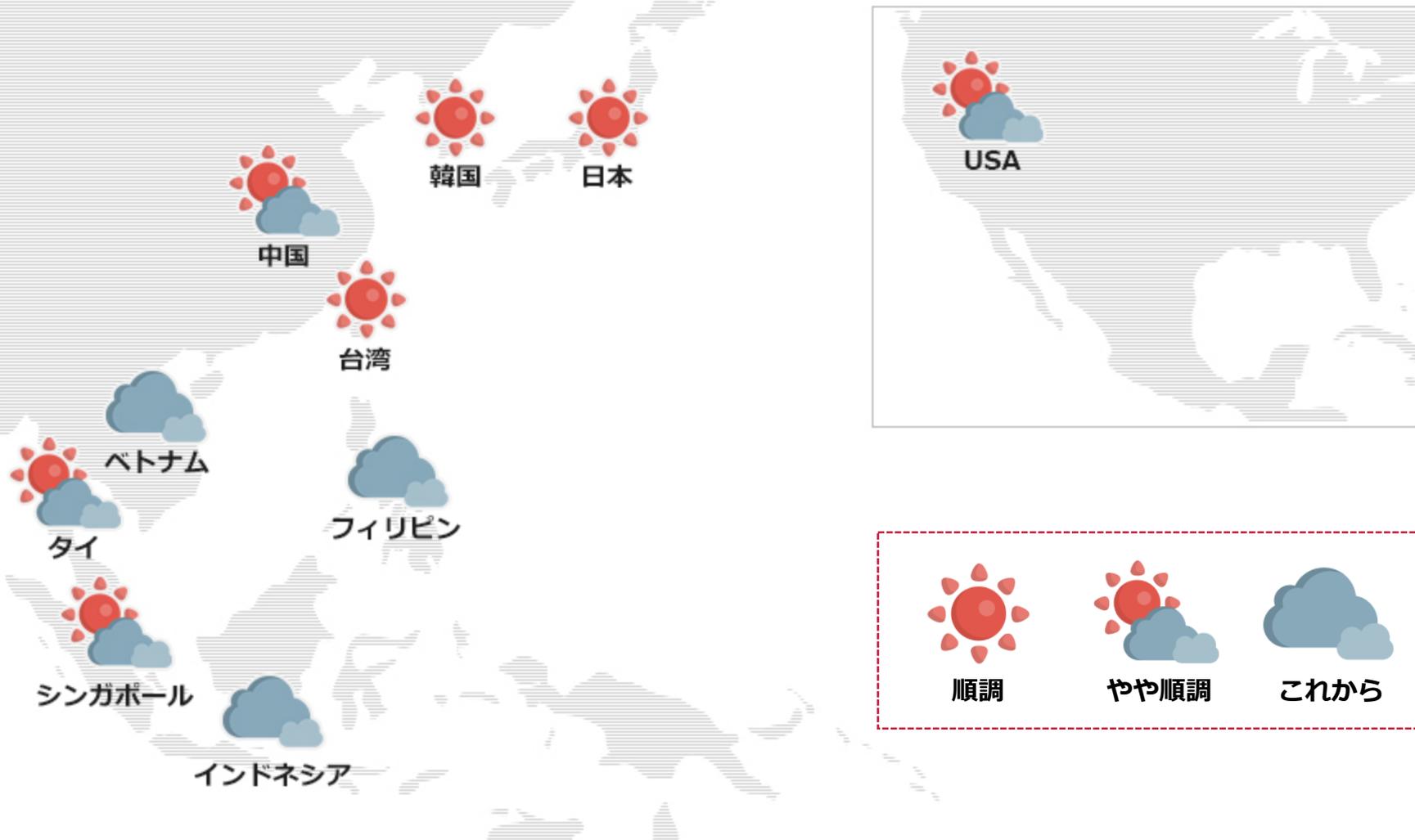
海外

台湾・韓国を中心に事業拡大し、売上高は順調に増加。



4. 事業概況 ~App Marketing

各国の広告事業の状況



4. 事業概況 ～App Marketing（動画広告事業）

ゲームイベントサービス「Gamix」を本格稼動！
～DeNA社と人気YouTuberのタイアップイベントを実施～

倉持由香
ちゃんねる



よしださき
ちゃんねる！



まみ
ちゃんねる



しよこ
ちゃんねる



るる氏の
ゲーム実況



あむちゃん！



ぱか
ちゃんねる



ぷろたん日記



 ADWAYS × DeNA

人気Youtuber多数出演！！

4. 事業概況 ~Global EC

グローバルeコマースサービス「物流×マーケティング」！



参考：経済産業省発表
日本政府観光局（JNTO）発表

4. 事業概況 ~Global EC

「日本ショッピングスキャナー」アプリによる 訪日中国人観光客の集客



アプリ機能

商品バーコードをスキャン

最安値検索・説明翻訳
商品口コミ閲覧
販売店舗案内 (MAP)
クーポン取得



広告配信

小売店・EC事業者

訪日前のユーザーへアプリ内で、
広告・クーポン配布
各種キャンペーンを実施



帰国後も、海外配送
サービスにて購入！

楽一番
Leyifan.com

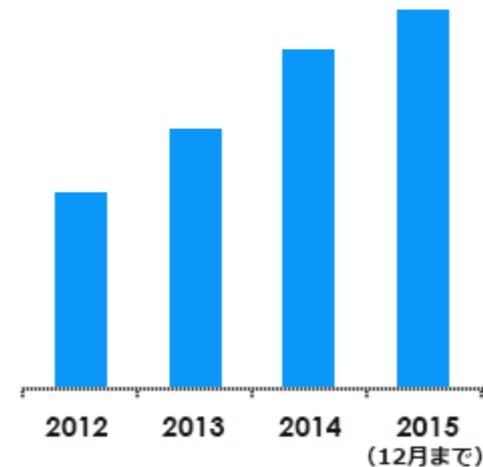
4. 事業概況 ~EC Data

ECマースに情報戦略を提供する日本初のECデータサービス！



導入実績

27,000社超



世界のEC市場規模は2018年には
約2倍に成長見込み

157兆円
(2014年)



298兆円
(2018年)

参考：eMarketer予測, 2014.12
「Retail Sales Worldwide Will Top \$22Trillion This Year」

4. 事業概況 ~EC Data



「楽天」「Amazon」に引続き「Yahoo!ショッピング」 ECデータの提供を開始！

2014年9月提供開始

楽 天

出店数

44,201 店舗

参考：楽天株式会社
「2015年度通期及び
第4四半期決算」スライド資料



2016年5月9日
提供開始

2015年10月提供開始

Amazon ジャパン

出店数

178,000 店舗

参考：日本経済新聞
2015年8月6日 朝刊記事

Yahoo!ショッピング

399,333 店舗

eコマース
国内流通総額 **1.5**兆円

参考：<http://ir.yahoo.co.jp/jp/archives/present/>
「2015年度通期および第4四半期プレゼンテーション資料」
店舗数は、Yahoo!ショッピングストアID数を記載しております。





おにんし
すけー
んのはじめ





本日はありがとうございました

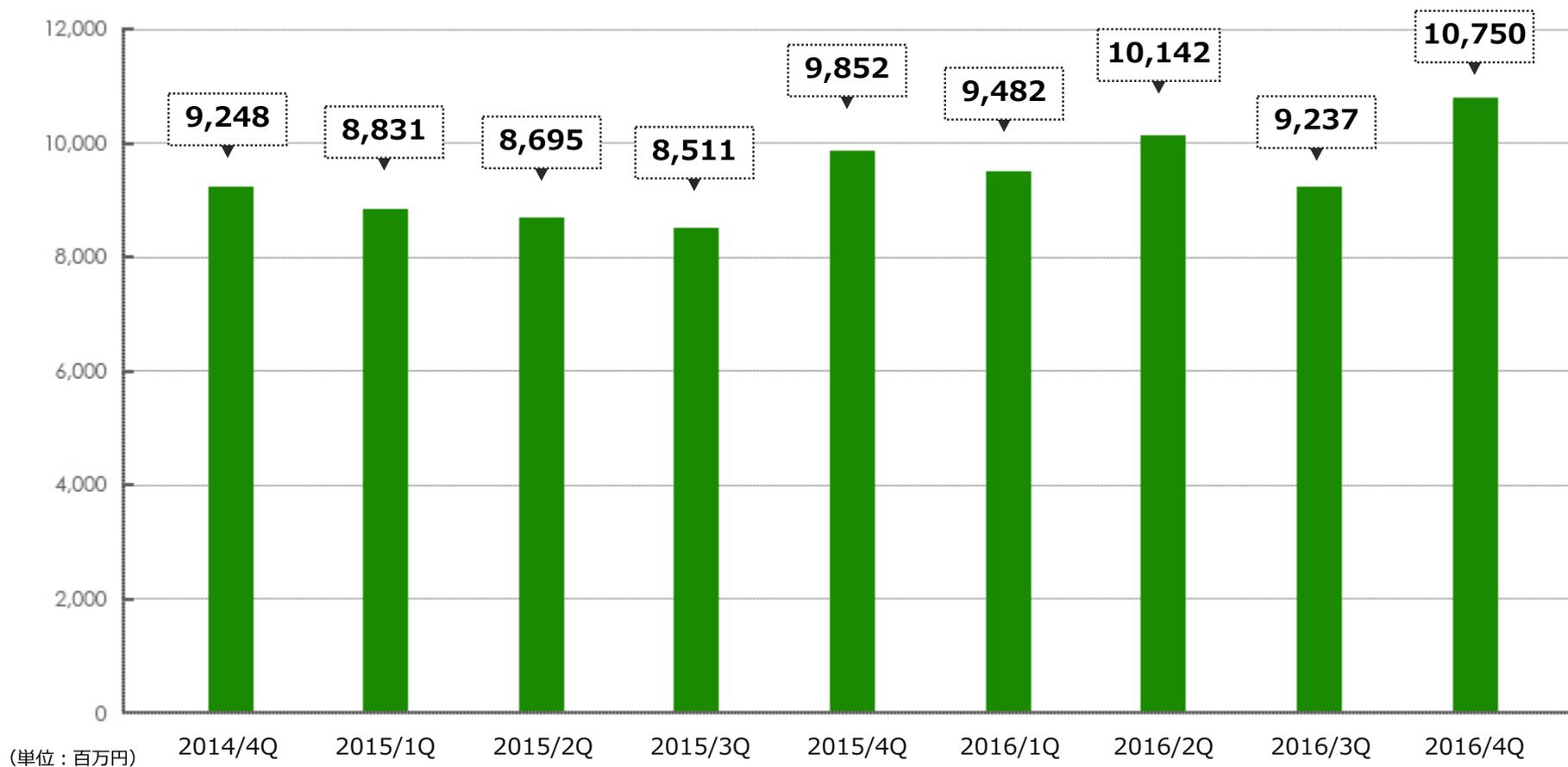
本資料は株式会社アドウェイズの事業及び業界動向についての株式会社アドウェイズによる現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。既に知られたもしくははいまだに知られていないリスク、不確かさその他要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社アドウェイズは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、発表日現在において利用可能な情報に基づいて、株式会社アドウェイズにより2016年5月13日現在においてなされたものであり、様々な要因の変化等によって、実際の業績とは異なる可能性がありますことをご了承ください。

5. 補足資料

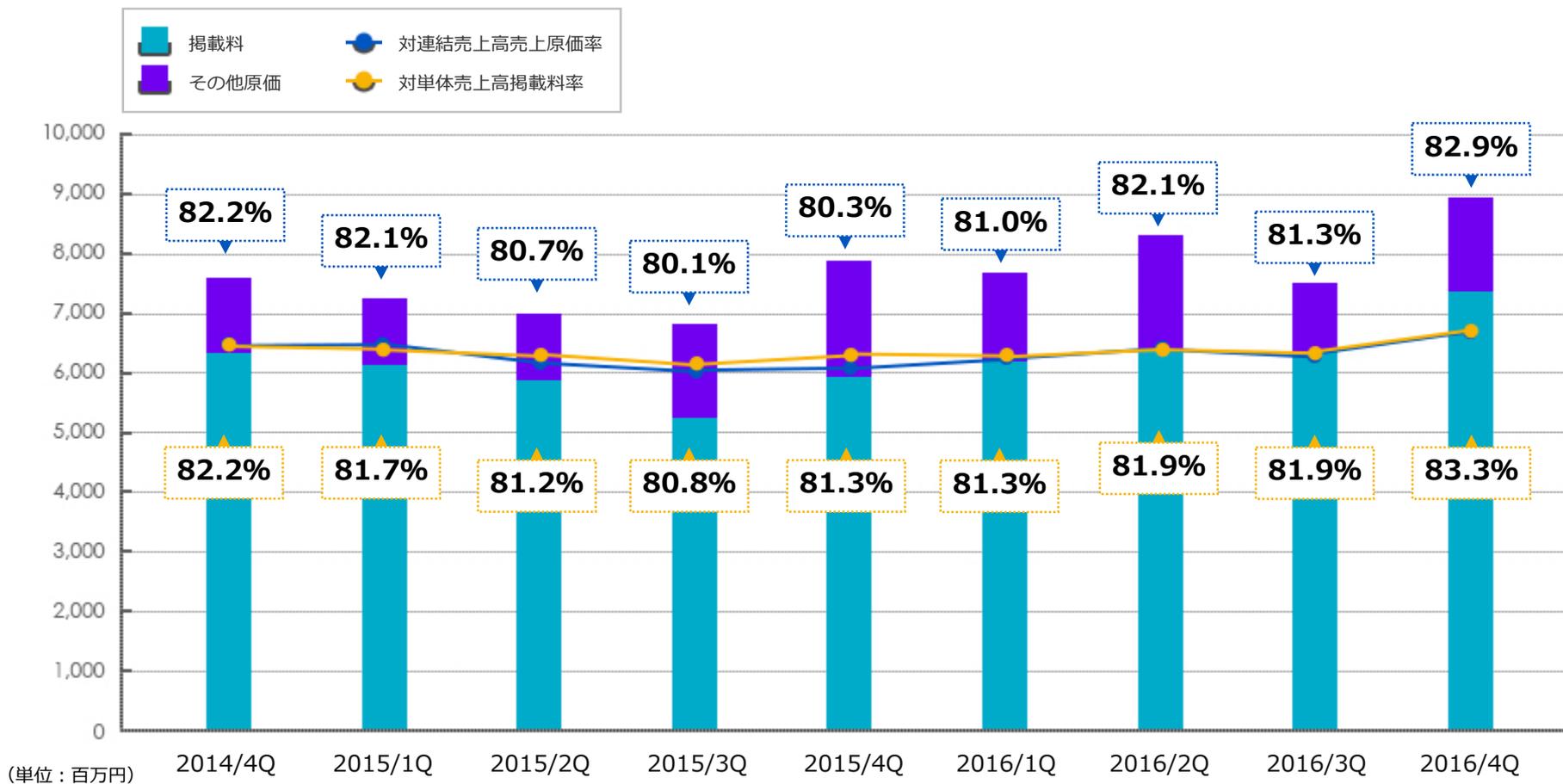
5. 補足資料

連結売上高 四半期推移



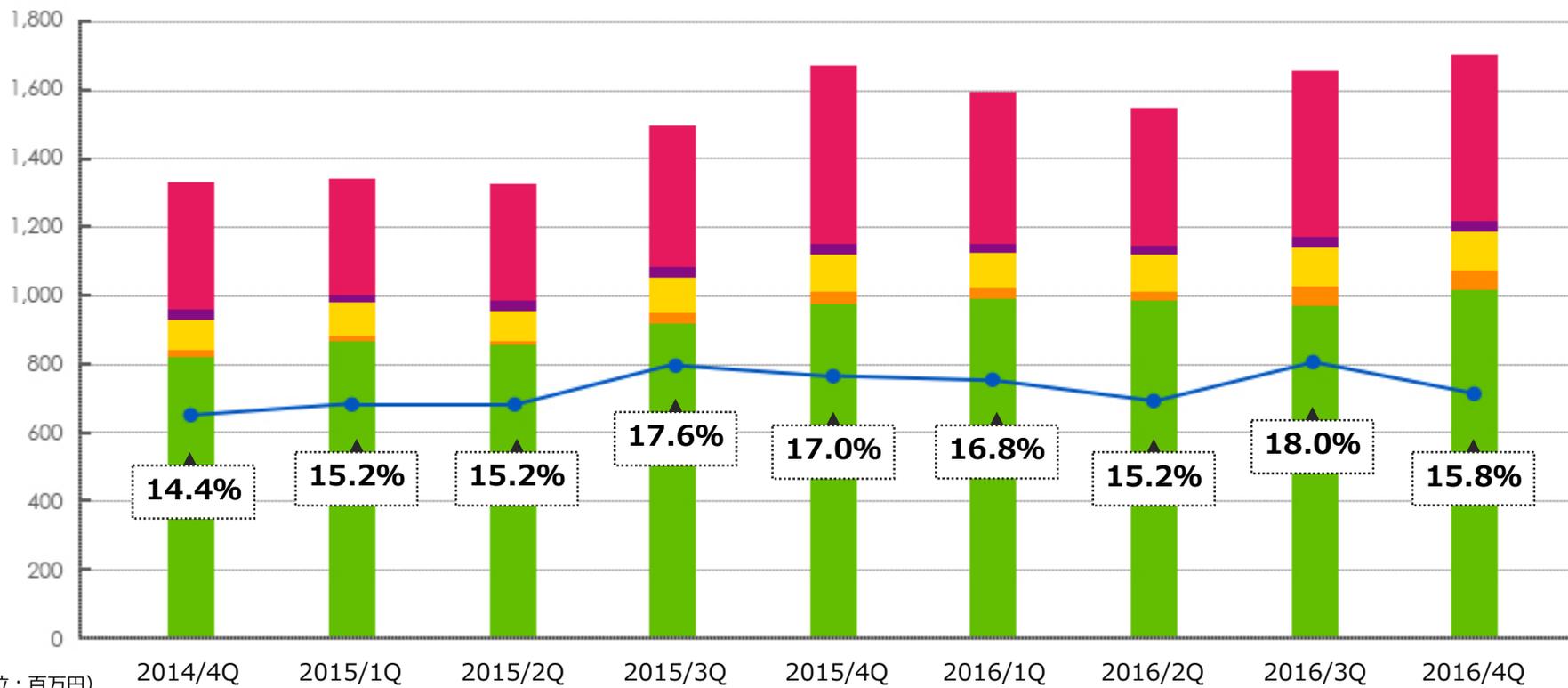
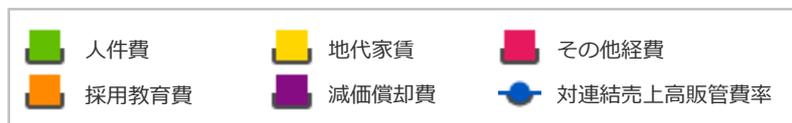
5. 補足資料

連結売上原価 四半期推移



5. 補足資料

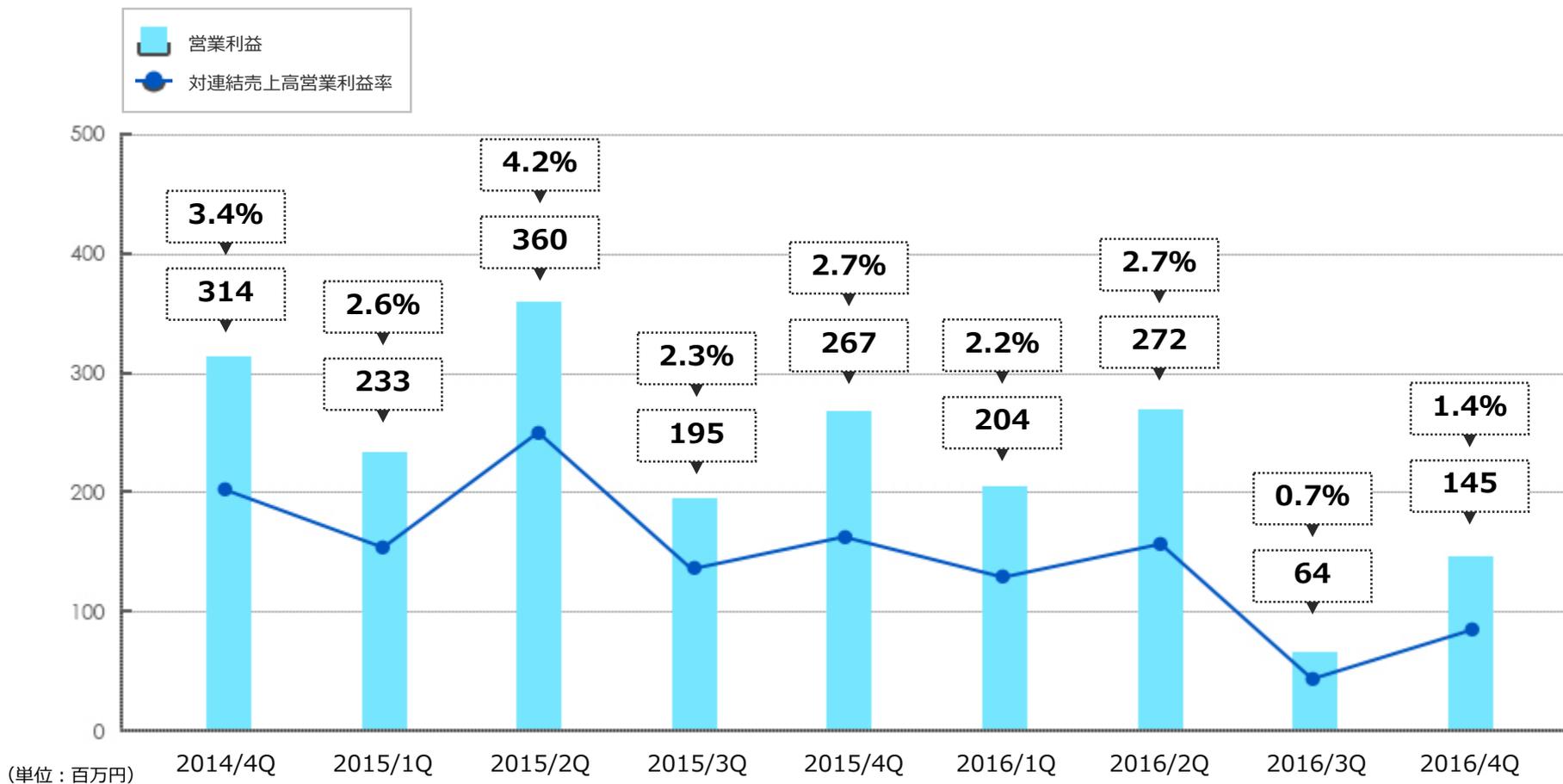
連結販管費 四半期推移



(単位：百万円)

5. 補足資料

連結營業利益 四半期推移



5. 補足資料

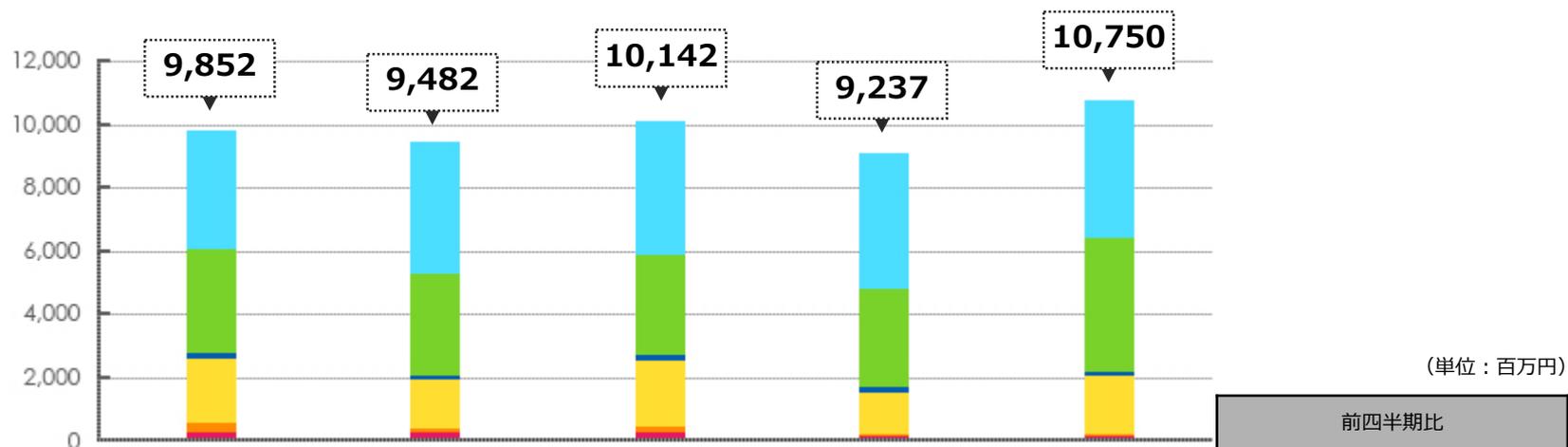
連結貸借対照表（前四半期比）

（単位：百万円）

	2016年3月期4Q	2016年3月期3Q	増減額	増減率
流動資産	17,583	17,204	+379	+2.2 %
（現預金）	10,918	11,289	▲370	▲3.3%
固定資産	2,366	2,336	+30	+1.3%
総資産合計	19,950	19,541	+409	+2.1%
流動負債	7,350	6,440	+909	+14.1%
固定負債	110	113	▲2	▲2.4%
負債合計	7,461	6,553	+907	+13.8%
純資産合計	12,489	12,987	▲497	▲3.8%

5. 補足資料

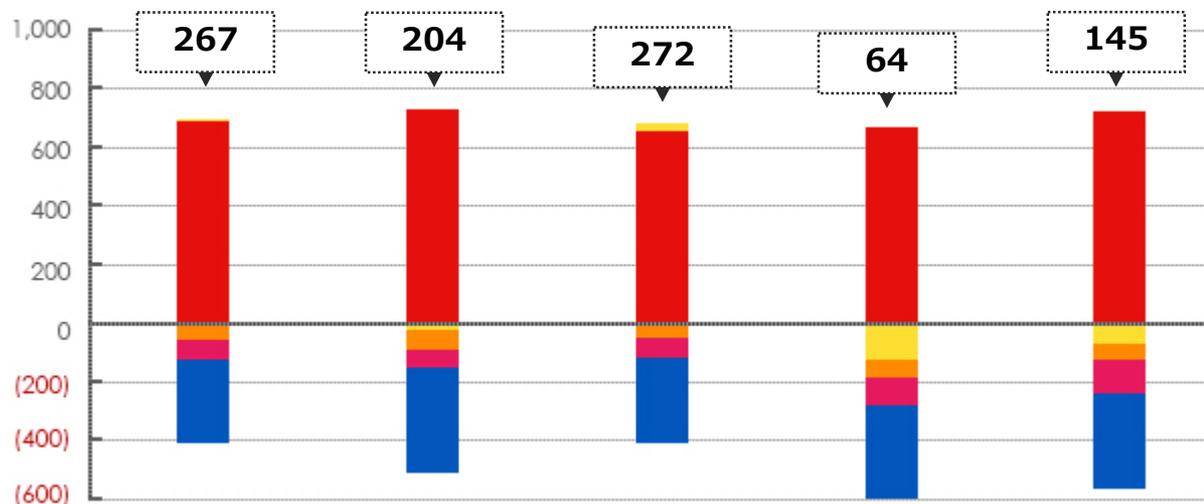
セグメント内識別連結売上高構成比 四半期推移



	2015/4Q	2016/1Q	2016/2Q	2016/3Q	2016/4Q	前四半期比	
						増減額	増減率
スマートフォン	3,807	4,250	4,262	4,304	4,331	+27	+0.6%
インターネット	3,352	3,229	3,250	3,192	4,268	+1,076	+33.7%
フィーチャーフォン	140	113	122	139	118	▲20	▲14.7%
海外広告	1,985	1,582	2,163	1,318	1,748	+430	+32.6%
アプリ	389	125	206	156	156	+0	+0.4%
メディアその他	176	180	136	128	126	▲1	▲1.3%
合計	9,852	9,482	10,142	9,237	10,750	+1,513	+16.4%

5. 補足資料

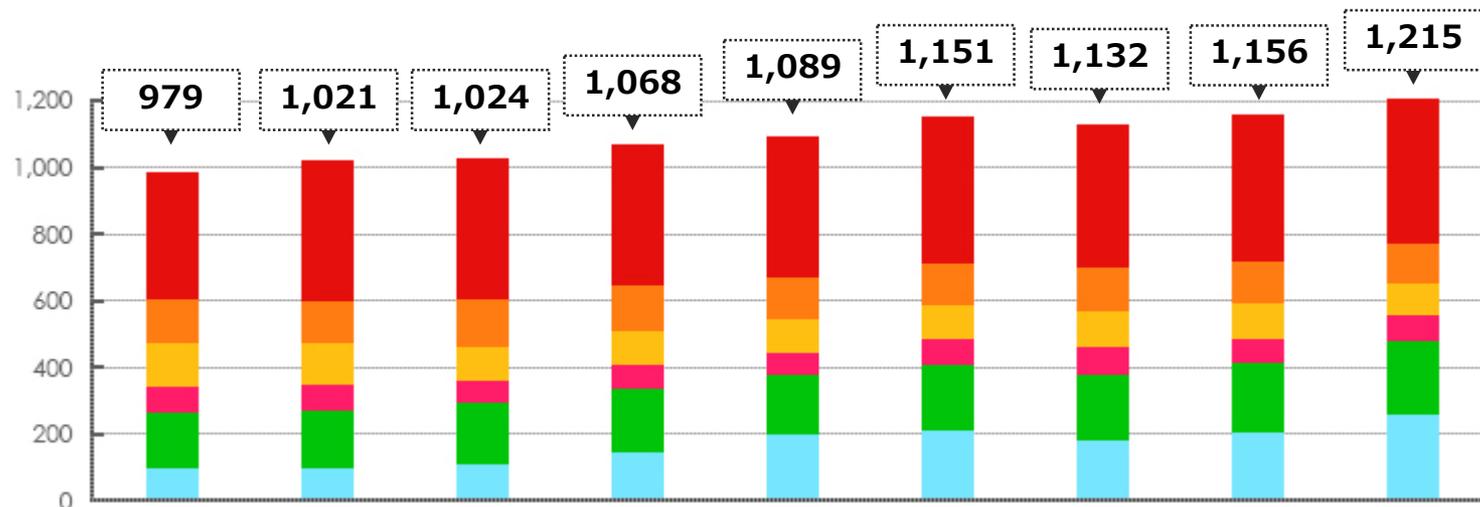
セグメント内識別連結営業利益構成比 四半期推移



	2015/4Q	2016/1Q	2016/2Q	2016/3Q	2016/4Q	前四半期比	
						増減額	増減率
■ 広告	686	725	654	663	715	+52	+7.9%
■ 海外広告	▲6	▲22	34	▲133	▲71	+61	-
■ アプリ	▲63	▲70	▲50	▲55	▲53	+2	-
■ メディアその他	▲69	▲69	▲73	▲96	▲113	▲17	-
■ 消去又は全社	▲280	▲357	▲293	▲313	▲331	▲17	-
合計	267	204	272	64	145	+80	+123.4%

5. 補足資料

当社グループの従業員数 四半期推移



(単位: 名)

	2014/4Q	2015/1Q	2015/2Q	2015/3Q	2015/4Q	2016/1Q	2016/2Q	2016/3Q	2016/4Q
日本アドウェイズ	380	425	429	425	421	443	430	439	436
中国アドウェイズ	132	127	135	139	132	125	130	126	122
中国開発センター	131	122	108	105	101	100	107	108	101
国内子会社	73	77	64	60	59	80	79	73	79
海外子会社 (中国以外)	169	176	187	204	188	201	206	206	218
派遣/アルバイト等	94	94	101	135	188	202	180	204	259
合計	979	1,021	1,024	1,068	1,089	1,151	1,132	1,156	1,215



会社概要

会社名	株式会社アドウェイズ（英名：Adways Inc.）	
設立年月日	2001年2月28日	
事業概要	インターネット関連事業	
代表者氏名	岡村 陽久	
資本金	1,605百万円	[2016年3月末日現在]
売上高	39,613百万円	[2016年3月期連結]
従業員数	1,215名（臨時雇用者含む）	[2016年3月末日現在]

